

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 27 年 5 月 28 日			
氏 名				
所属学部・研究科	文学研究科 大学院1年次 (留学開始時点)			
学 生 番 号				
留 学 先 大 学	セント・メアリーズ大学 (国名: カナダ)			
所属学部・学科等名	History(主には English の授業をとっていました。)			
在 籍 身 分	Visiting Student Graduate			
留 学 期 間	平成 26 年 8 月 28 日 ~ 平成 27 年 4 月 20 日			
<b>1. 渡航について</b>				
ビザについて	<p>ビザの種類: Study Permit、就学ビザ(就学許可証)</p> <p>ビザ申請先: カナダ大使館 (CIC: Citizenship and Immigration Canada)</p> <p>取得方法, 提出書類: カナダ移民局のホームページでオンライン申請しました。その際、学生ビザ申請書、留学資金の証明、入学許可証、パスポートのコピー、証明写真のデータなどを必要書類として提出しました。私の場合は、運良く申請して一週間程度で結果を頂きましたが、余裕をもって一か月前に申請することをお勧めします。メールに添付されたバーコード付きの承認書をコピーして持っていくと、カナダの空港で正式な許可証を発行してもらえます。</p> <p>手続きに要した日数: 一週間~二週間程度</p>			
その他必要な事前手続き	寮や大学への申請料振込、資金証明発行、パスポートの期限確認			
出国年月日	平成 26 年 8 月 28 日			
経 路	広島空港→羽田空港→トロント空港→ハリファックス空港			
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (・ <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">大学関係者</span> ・その他) (飛行機が遅れて、予約していた送迎ではなかったのですが、大学スタッフさんのご厚意で送迎して頂きました。) <input type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	8月の終わりから International Week という留学生を受け入れるオリエンテーションがありました。渡航する前に登録したメールアドレスにお知らせが来るので、応募しておいた方が友人を作る良い機会になると思います。学生証や Nova Scotia ID の作成といった公式な事柄から、Peggy's Cove の観光など様々なオリエンテーションがありました。			
帰 国 年 月 日	平成 27 年 4 月 22 日			
経 路	ハリファックス空港→トロント空港→羽田空港→広島空港			
<b>2. 留学経費について</b>				
所要経費	総額	158 万	円	
	内訳	渡航費	20 万	円
		保険料	10 万	円
		教科書代(学費)	5 万	円
		宿舍費	64 万	円
		食費	18 万	円

	その他 ( 旅費)	25 万	円
	( 雑費)	16 万	円
	( 費)		円

### 3. 授業について

2014 年 前期	9 月 3 日 ~ 12 月 18 日
2015 年 後期	1 月 5 日 ~ 4 月 20 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	私は大学院生としてセント・メアリーズ大学に在籍していましたが、前期では学部生として以下4つの授業を履修していました。English as a Second Language (1 year course), The Study of Short Fiction, The Study of Narrative, Reading Film.後期では大学院生の授業と共に ESL、English 学部の2つの授業を履修していました。向こうの大学は、予習復習の範囲が広く、小テストや Quiz など頻繁にあるので、もう少し取る授業を減らせば良かったかなという印象です。
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合、所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	授業における質問や言語面で不安を感じる人は、オフィスアワーの時間を利用して先生に相談しに行くと親身に相談に乗ってくれます。また私はレポートやエッセイにおけるライティングに不安を感じていたため、大学付属の Writing Centre をよく利用していました。

### 4. 生活等について

#### (1) 留学先の住居について

住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ( )		
住居の広さ	約 14 m <sup>2</sup>	同居人の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 2 人) <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ( )		
住居費	1ヶ月当たり 1042 (現地通貨)	約 10 万円	
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
留学先での住居全般に関するアドバイス	大学には3つの寮があり、寮によっては台所がなく、ミールプランを付ける必要がある寮もあります。必ず自分が一番何を重視するか考えてから、寮に申請した方がいいと思います。友人は部屋の水漏れがひどく、学期の途中でも部屋を変更してもらっていました。		

#### (2) 医療について

1 日以上入院を要する病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ( )
掛け金は	年間 107,740 円 補償額 死亡 一千万 円, 入院1日 最大 一億円 その他 ( 広島大学が提携している保険に加入。)
留学前後での予防接種	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

種の必要の有無	
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医療機関を利用しなかったので分かりません。
留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	ハリファックスの冬は西条より寒く雪が多いので, 外に出る時は厚着をしてブーツ以外のヒールは控えた方がいいかもしれません。しかし寮内は暖房が完備されているので, 厚着をする必要はないと思います。
(3) 危険を感じた地域, 状況	
基本的にハリファックスが治安のよい街ですが, 私が在学していた間に, ダウンタウンで銃を所持した不審者が逮捕されていました。また私自身も街で怪しい白人に追いかけられたことがあるので, 夕方以降は女の子だけで出歩くのは控えた方がいいと思います。	
(4) その他生活等に関して参考となる事項	
セント・メアリーズ大学の近くに Sobeys や Super Store などのスーパーがあって基本的に生活用品や食料はそこで調達していました。またバスで 30 分くらいの所に Halifax Shopping Centre や Walmart、少し離れた所には Mic Mac Mall もあるので, 洋服や家具、寝具などはそこで購入していました。	
5. 帰国後の進路について	
卒業予定年月	平成 28 年 3 月 (当初の卒業予定年月 平成 28 年 3 月)
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に )
現在の状況および今後の予定・進路等	大学院 2 年次。4 月から研究室に復帰し、大学院の授業を受けながら現在就職活動中。
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	約一年間留学して期間が長い方だったので, 大学院 1 年生の前期に多めに授業を取得しました。また 4 月終わりまでカナダにいたので, ネットで就活情報をチェックしてプレエントリーやエントリーを行っていました。
6. 留学準備, 留学中に役立つ書籍, ウェブサイト等	
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等) コメント
Study in Canada	<a href="http://studyincanada.ciao.jp/shinan/study_permit.html">http://studyincanada.ciao.jp/shinan/study_permit.html</a> 学生ビザの申請について日本語で分かりやすく説明してあります。
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)	
留学当初はネイティブが話す英語のスピードについていけないなど言語面で悩むことが多いと思いますが, 授業や友人と会話していく中で, 次第に慣れていくと思うので焦って不安を感じる必要はありません。Japanese society や TESL には日本人が在籍している上, 留学生が多い大学なので, オリエンテーションや授業でも様々な国々の人々と交流できます。また授業の勉強は厳しいですが, 自分の為になる授業ばかりなのでぜひ興味がある授業は積極的に履修してみてください。	

注1) 以下のものを添付してください。(様式任意)

## 学習の概要に関するレポート

広島大学ではイギリス文学を専攻していたので、セント・メアリーズ大学では English 学部の授業を主に履修していました。授業は基本的に学部の授業は 75 分×週 2 回(月・水、火・木)で、大学院の授業はディスカッションなどを含み 150 分で週に 1 回でした。私は 1 セメスターで 4 つの授業を履修しましたが、授業は 5 つまで履修することができます。

留学する前に、履修登録する予定の授業を前期と後期全て決めていたので履修登録に関手困るということはありませんでした。興味がある授業が、主に 2 年生向けの授業で、その授業を履修する為には、1 年生向けの必須授業を履修する必要がありました。しかし私が大学院生でありすでに学部の授業を履修しているので該当の授業を受けたいという旨を、学部の方に相談した所、必修授業を免除して頂きました。なので、1 年生向けの授業でなくても相談すれば履修することは可能ですので、積極的に興味ある授業は履修するべきだと思います。

授業評価は出欠やエッセイやプレゼン、ディスカッションなど様々です。初めの授業で、評価方法が書いてあるシラバスが配られると思うので、必ず確認してください。私はライティングに自信がなかったので、積極的にライティングセンターを利用して、エッセイの文法や構成などをネイティブのスタッフさんに添削してもらっていました。皆さん親身になって丁寧に教えてくださるので、非常にお勧めです。ライティングセンターはテスト前になると予約でいっぱいになりやすいので、早めに予約しておくか、実際に行って口頭で予約する必要があります。基本的に 1 時間で 1 つの課題しか見てもらえないので注意してください。

私は大学の授業を履修したかったので TOEFL スコアを取得し HUSA に応募しましたが、TESL という大学付属の語学学校では基本的な英語を学ぶことができます。しかし日本人が多く在籍していて群れることが多くなってしまいう上、授業料が別途かかってしまうのであまりお勧めはしません。それよりも私は ESL という英語を第二言語に持つ人々を対象とした授業を履修しました。そのクラスは大半が中国人でしたが、日本に興味を持ってくれる人々が多く、すぐに友人ができました。授業内容もそれ程レベルが高いものではないので、語学面に不安を感じている人は履修することをお勧めします。HUSA プログラムでは、TESL とは違い、興味深い様々な大学の授業を履修することができて非常に満足しています。

後期に 1 つ大学院の授業を履修しましたが、やはり学部の授業より内容が専門的で難しいです。私は専門とは少し外れた内容の授業を履修していたので、基礎的な知識もなく、ディスカッションに参加することがあまりできませんでした。しかし先生が、ディスカッションが得意かどうかアンケート形式で聞いてくださり、プレゼンの台本の文法などを添削して下さるなど、非常に学業面でサポートして頂きました。大学院の授業を受けることを考えている人は、できるだけ基礎知識を持った内容の授業を履修し、先生に相談することをお勧めします。私の場合、大学の授業の課題の多さに慣れることができず、土日を勉強に費やすことが多くあまり遊ぶことが出来なかったため、少し後悔しています。これから留



留学生オリエンテーション



校舎の一部



寮部屋からの景色 (3月)

私の

### 学に行く方は 1 セメ

スターで 3 つくらいの授業を履修して、クラスメイト以外の人々とももっと交流を深めると、より良い留学生活になると思います。



## 生活の概要に関するレポート

私は前期、後期共に Vanier という寮の Senior Suites に住んでいました。Senior Suites は大学 3 年生以上が住むことができ、私の部屋は一人部屋で同じフロアに 2 人のカナダ人が住んでいました。キッチン、リビング、風呂やトイレは共同で、フロアメイトは朝にシャワーを浴びることが多かったので、時間帯をずらしてシャワーを浴びていました。私は基本的に寝る時間が遅く、フロアメイトの一人が夜 10 時には寝るという生活をしていたので、部屋に友人を呼ぶのは、12 時以降は止めるように心掛けました。生活していて少し気になったのは、カナダ人と日本人の汚さの程度です。私は綺麗好きというほどではないですが、フロアメイトが机の上に靴を置いたり、生のニンニクをラップに包まずにずっとキッチンに放置したりしているのを見た時は、文化の違いを感じました。また私は付属のシャワーカーテンが汚すぎて自分でシャワーカーテンを購入して変えました。しかし時間が経つと、そのカーテンからもカビが出てシャワーを浴びると流れてくるようになったのでフロアメイトに変えるよう言うと、「まだまだこれくらいなら大丈夫だよ。」と言われました。そのような事柄に耐えられない人は、早めにフロアメイトに相談した方がいいと思います。また友人の中にはフロアメイトとトラブルになって、部屋を変更する人もいました。さらに寮で火災報知器が鳴ると、いくら外が氷点下でも全員が外に避難しなければなりません。私のフロアのキッチンでは報知器は鳴ることはありませんでしたが、友人が Loyola や Rice に住んでいて、私が遊びに行った時、少し料理しただけですぐに鳴っていました。

食事に関してですが、私は渡航前にミールプランを購入しようと考えていました。しかし渡航して現地の日本人に色々情報を知ると、日本人の味の好みに合わない不満を漏らす人が多かったので、自炊に変更しました。大学近くのスーパーでは種類は少ないですが日本食が売っていますし、友人と日本食のレストランに行くことが多かったので、ミールプランの購入を止めたことは正解だったと思います。基本的にお米や麺類を食べていて、時間がある時は手の込んだ料理を作り、バレンタインにはチーズケーキを焼きました。もし自炊に飽きたらウォータースタットやダウスタットには色々なお店があるので、ぜひ行ってみるといいと思います。

ハリファックスの冬はとても寒いので、防寒着は必須ですが、個人的にはヒールのないブーツや裏に凹凸がある靴を特にお勧めします。靴を親に郵送してもらったのですが、ヒールがあるブーツや裏が平坦なスニーカーしかなく、雪が解けかけた時に地面を歩くと滑りやすく、買い物帰りに結構苦労しました。交通手段は基本的にバスで、大学にフリーパスのお金を払えば、学生証で乗ることが出来ます。洋服や雑貨類はショッピングセンターやウォールマート、ミックマックモールで購入していました。特にウォールマートは、値段も比較的安くある程度良い物を売っているのでお勧めです。私は日本ではあまりカジュアルな服装はしないのですが、向こうでは Forever 21 などのファストファッションが主流だったので、それに合う服装をしていました。



パブリック・ガーデン



ダウンタウン



ウォータースタットのロブスター